



新たな価値を創造し、着実な成長を続ける企業グループの実現へ

— 創立80周年を迎えて

シチズングループは、2010年に創立80周年を迎えました。ここに至る道のりは決して平坦ではなく、幾多の危機に直面した際も、その都度乗り切ってまいりました。いま80周年という節目の年を迎えることができましたのは、これまでシチズングループを支えていただいたお客様、従業員、株主、お取引先、地域社会など、すべてのステークホルダーの皆様方のご支援の賜物であると、この場をお借りして改めて感謝いたします。

— さらなる体質強化、新たな成長への挑戦

世界同時不況に伴う経済危機に直面し、シチズングループの企業経営について改めて深く考える機会となりました。今回の不況がもたらした新たな状況としては、経済環境構造が根底から大きく変化し、従来のやり方のままでは通用しないという現象があらゆる分野で生じているということです。この状況を踏まえ、2010年度からの中期経営計画におけるグループビジョンでは、めざす姿を『着実な成長を続ける企業グループ』としています。そのために、当たり前のことをきちんと実行する取り組みによってさらなる体質強化を

図り、持続力のある着実な成長を遂げていくという目標を掲げました。

短期的な数値目標の達成ではなく長期的な視点から地道な体質改善をめざす背景には、日本の製造業を取り巻く環境がこれまでと大きく変化したことがあります。これからは戦後65年間築いてきた競争環境とはまったく違う、新しい世界での競争が始まります。価値が多様化するなかで、市場が本当に求めている価値を提供していかなければ企業としての存在意義はありません。それはまた、シチズングループにとって新しい価値を打ち出していくチャンスの到来を意味しています。

シチズングループ企業理念

For the citizen
「市民に愛され市民に貢献する」

| グループVISION |

小型精密技術とたしかな品質を起点として、
新たな価値を創造し、
着実な成長を続ける企業グループ

シチズングループ 2010年度 中期経営計画テーマ
「さらなる体質強化 新たな成長への挑戦」

— シチズングループが創りだす 新たな価値の創造

経済環境と人々の価値観は変化しています。新たな価値とは、そうした変化をいち早くとらえた上で、自社の強みを活かして何ができるのか、何をすべきなのかを考えていくことから生まれてきます。小型精密技術をコア技術とするシチズンは、80年間、品質を原点とし、品質にこだわり成長を遂げてきました。最近では、製造拠点の拡がりによって品質へのこだわりや統制が以前よりやや薄れてきている感があります。しかし、今後シチズングループが成長する根拠となるのはやはり品質しかありません。いま一度足場を固め、それをたしかな起点として創造する新たな価値。それが他社とは差別化された当社独自の価値であり、シチズングループらしさであると考えています。

— シチズングループがめざすCSR

今年は、シチズングループの社会貢献活動の一つである「シチズン・オブ・ザ・イヤー」20周年に当たります。この活動は、市民に感動を与え、市民社会の発展や幸せ、魅力づくりに貢献した無名の市民を顕彰するもので、1990年から毎年続けてきました。活動に特定の価値基準を設けることなく、“何のために行われているのか”という市民の“心”の部分に焦点を当てています。この考えの根本は、シチズングループの企業理念「市民に愛され市民に貢献する」にあります。企業が行うCSR活動も、結果だけではなく、どういった心構えで活動したのかというプロセスに焦点を当てるべきでしょう。着実かつ持続的で“心”に価値を置いた活動こそが、あるべき社会貢献の姿であり、「良質な会社」への道程だと思います。環境活動については、日本で昔から言われている「無駄をなくす」という考え方が基本になると思います。CSRも環境への取り組みも一つの行動規範であり、これらを一人ひとりがどのように解釈しているかが重要です。社会のため、人のために貢献していくことに喜びや満足を感じられる従業員が、シチズングループのCSRを担ってくれると期待しています。

— 着実な成長を続ける企業グループを めざして

これまでお話したように、シチズングループは、長期的な視点に立って本質的な企業力を高め、継続的に成長することによってステークホルダーに報いていきたいと考えています。その原動力は、従業員一人ひとりの向上心や充実感です。誇りや生きがいをもって一人ひとりが「心の豊かさ」を実感できるシチズングループをめざして、新たな価値を創造し、着実な成長を続ける企業グループを実現していきます。

「シチズングループCSR報告書2010」がここに完成いたしました。皆様からのご意見ご感想を頂戴できれば幸甚に存じます。今後ともシチズングループへのさらなるご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2010年6月

シチズンホールディングス株式会社
代表取締役社長

金森 充行

| 国連グローバル・コンパクトに参加 |

シチズングループは、2005年4月に「国連グローバル・コンパクト」への参加を表明し、グループを挙げてその10原則の支持・尊重・実行をめざしています。具体的な指針として、グローバル・コンパクトの精神を踏まえた「シチズングループ企業行動憲章実行の手引き」をまとめ、グローバル・コンパクトの精神の徹底に努めています。